

2014年 WHO-FIC 分類改正改訂委員会(URC)投票結果について

1. 結果概要:全提案数:76件

- 採択 63 件(修正を加えての採択を含む)
- 否決・取り下げ 5 件
- 継続審議 7 件、ICD-11 改訂まで保留 1 件

2. 主な内容

2014年のURCでは、ウイルス性肝炎のキャリア Z225 の削除(URC2042)、異所性腫瘍のコーディング(URC2034)など、多くの重要な改正が採択された。また、煙吸入による死亡コーディング(URC1220)、原死因選択における貧血及び胃腸出血の扱い(URC1962)等について、我が国からの意見を受けて提案内容が修正されるなど、各学会からの意見が議論に大きく貢献した。各議題の概要は、以下のとおり。

なお、本年採択された提案は、2016年から適用されることとなる。

通し/URC 番号	タイトル	結果	
1	1220	煙吸入による死亡のコーディング	修正の上採択
2	1555	再発性心筋梗塞(I22)の死亡コーディングにおける扱い	採択
3	1894	単独 del(5Q) 染色体 X の異常を伴う骨髄異形成症候群	否決
4	1911	死亡診断書の国際様式の改正	採択
5	1922	分娩における上肢等の脱出のコーディング	継続審議
6	1930	高度・低度扁平上皮病変(HSIL/LSIL):D069/N870 に割当	採択
7	1946	窒息ゲーム:W830, W839 を新設	採択
8	1962	原死因選択における貧血及び胃腸出血の扱い(ルール3)	修正の上採択
9	1975	濾胞性リンパ腫のコーディング	継続審議
10	2003	子宮弛緩及び微弱陣痛のコーディング	継続審議
11	2009	排尿筋・括約筋協調不全:N318 に割当	採択
12	2014	粘液性腸炎を過敏性腸症候群に置き換える提案	採択
13	2020	新生児の後天性水頭症:P917 を新設	採択
14	2031	「褥瘡性潰瘍及び圧迫領域(L89)」を「圧迫損傷」とする提案	継続審議
15	2034	異所性腫瘍のコーディング:発生部位でコードする	修正の上採択
16	2035	多系統変性症(M903)を削除し多系統萎縮症(M233)を新設	採択
17	2042	ウイルス性肝炎のキャリア(Z225)の削除	採択
18	2043	ハグランド奇形・骨軟骨症のコーディング(M773/M926)	採択
19	2051	原死因選択における敗血症性ショック等のコーディング	採択
20	2059	重症熱性血小板減少症候群(SFTS):A938 に割当	採択

21	2063	腹壁ヘルニア(K43)の包含用語の整理	採択
22	2064	損傷の章(19章)の包含用語(行軍骨折)の訂正	採択
23	2065	冠(動脈)攣縮:I201に割当	採択
24	2066	後腹膜線維症の割当コードを変更する提案(N135→K668)	継続審議
25	2067	新生児の硬膜下血腫・出血(P528)の索引修正(成人と整合性を取り、非外傷性の下へ移動)	修正の上採択
26	2068	メンデルソン症候群(J954):麻酔中の誤嚥による化学性肺臓炎をコーディングできることを明確化	採択
27	2069	脈絡膜血管新生:H318に割当	採択
28	2070	目の腫瘍(毛様体、ぶどう膜、虹彩等の適切なコーディング)	継続審議
29	2071	アメーバ性肝膿瘍:A06†、K770*のダブルコーディングで索引を統一	修正の上採択
30	2072	歯原性腫瘍の索引(性状判断に関する指示)を訂正	採択
31	2074	詳細不明の腹膜炎を伴う急性虫垂炎	取り下げ
32	2075	胆管炎を伴う胆嚢結石症	取り下げ
33	2076	慢性腎臓病	取り下げ
34	2079	ハダド症候群:Q078に割当	採択
35	2080	頸動脈瘤のコーディングで脳内の内頸動脈を外頸動脈等と区別してコーディングできるよう索引を修正する提案	継続審議
36	2081	デング熱の索引の修正(関連性がないため、砂バエを削除)	採択
37	2082	デング熱、詳細不明:A979を新設	採択
38	2083	イーグル症候群:M779に割当	採択
39	2084	B356のコード名を股部白癬から鼠径部白癬に変更	採択
40	2085	A798の包含用語エールリッキア・センネツによるリケッチア症をネオリケッチア・センネツによるリケッチア症とする提案	採択
41	2086	インフルエンザのコードを人獣共通・パンデミックのもの(J09、WHOサイトへのリンクを作成)と季節性のもの(J10)に区分	採択
42	2087	喉頭蓋の表在損傷の割当コードの修正(S108→S101)	採択
43	2088	喉頭蓋の開放創の割当コードの修正(S118→S110)	採択
44	2089	腕頭動脈の血栓症等による脳梗塞:I63の脳実質外動脈に含まれることを明確化	採択
45	2090	両眼性盲(H540)の視覚障害項目の訂正(5→3, 4, 5)	採択
46	2091	原死因選択におけるせん妄と認知症の扱い(ルールC)	MRGに引き戻し
47	2092	原死因選択におけるてんかんによる損傷の扱い	採択
48	2093	口蓋の基底細胞癌のコーディング(索引の追記:C059)	採択
49	2094	原死因選択での関節障害の扱い(M359を原死因に使用可)	採択

50	2095	脳卒中等と消化器系疾患の因果関係を可とする提案	採択
51	2096	脳卒中が脳虚血とともに記載された場合のコーディング: I639	採択
52	2097	周産期に発生した脳血管障害のコーディング: P298 に割当	採択
53	2098	原死因選択における軽微な病態の扱い(ルール B)	採択
54	2099	新生児下痢症: A099(非感染性は P783)に割当	採択
55	2100	薬物・中毒の優先順位の改訂	採択
56	2101	英語索引における alveolar(歯槽、肺胞二つの意味を持つ)	採択
57	2102	コーディングにおける性別と性別特有の疾患: 矛盾時の対応	採択
58	2103	腹部コンパートメント症候群のコーディング: R198 に割当	採択
59	2104	頻脈性不整脈のコーディング: I498 に割当	採択
60	2105	A491(B952)のコードを連鎖球菌感染症から連鎖球菌及び腸球菌による感染症とする提案(連鎖球菌のみの把握が困難になるが、現実的に区別が困難との理由で採択されたもの)	修正の上採択
61	2106	産科的原因による死亡、続発症の注記の明確化: O96(分娩後 42 日以上 1 年未満)、O97(分娩後 1 年以上)	採択
62	2107	総論における†、*のリストの削除	採択
63	2108	原死因選択における敗血症の扱い(ルール 3)	採択
64	2109	総論の原死因選択ルールの書き換え	採択
65	2110	総論の原死因選択ルール(主に腫瘍関係)の書き換え	採択
66	2111	死因コーディングにおける他章に分類される感染症の扱い	採択
67	2112	原死因選択における HIV と他の疾患の因果関係	採択
68	2113	死因コーディングにおける糖尿病の合併症	採択
69	2114	神経内分泌癌 NOS のコーディング: C75.9→C80.-	採択
70	2115	周産期の状態のコーディングに関する追加のガイダンス	採択
71	2116	アルコール性肝疾患と肝硬変、肝炎のコーディング	採択
72	2117	原死因選択における肺炎・誤嚥性肺炎の扱い	採択
73	2119	アルコールによる精神の障害(F10.-)と脂肪性肝炎(K758)のコーディング: 非アルコール性でない限り K701(ルール C)	修正の上採択
74	2120	原死因選択におけるアルコール等の有害な使用と依存症	採択
75	2121	死因コーディングにおける妊娠合併症等の続発症の扱い(O94→O97.-)	採択
76	2122	死因コーディングにおいて診断名不明確とされる血管不全症(I99)による認知症(F03)の扱い: 血管性認知症(F019)とする	採択

※MRG: WHO-FIC 死因分類グループ、NOS: Not Otherwise Specified